



業務開始前の準備時間・終了後の鍵返納時間を労働時間とせよ

東京駅ダイヤ改正後の

作業ダイヤ改善を申し入れ

3月18日のダイヤ改正に伴い、東京駅輸送科の作業ダイヤの変更が行なわれましたが、多くの問題点が発生しています。地本は4月26日問題解決のため会社に団体交渉開催を申し入れました。

【申し入れの主旨】

- ◆「日客」担務の作業ダイヤで会社は「業務開始前の準備時間は業務時間ではない」「鍵を戻す時間も業務時間では無い」と主張している。準備時間や鍵の返納は業務に必要な時間であり、自己の時間で行なうことはサービス労働になるため認めることは出来ない。業務を遂行するために必要な時間を労働時間に付加すること。
- ◆のぞみ12本ダイヤにより出発監視や車内点検の輻輳がたびたび発生している。外国人旅客や一般旅客の増加で遺失物が増え車内点検に時間がかかる等係員の負担が増加している。輸送担当者を増員すること。
- ◆水分補給のためにクーラーボックスを設置しているが、施錠できないため安全が保たれていない。安全で使いやすいクーラーボックスとすること。
- ◆「2023年度東京駅の取り組み」では、新幹線鉄道事業本部が定めた令和5年度実行計画にさらに「規律ある明るい職場づくり」を追加している。なぜ東京駅だけ新幹線鉄道事業本部管内の他の職場と違うのか詳細な説明を求める。
- ◆現場の社員の声を聞いて職場の改善をせよ。